

76 回生第 2 学年「総合的な探究の時間」（ひょうたん）講演会実施報告

実施日・場所 令和 4（2022）年 5 月 30 日（月）6 校時（1～7 組）（講堂）
（令和 4 年（2022）年 6 月 1 日（水）2 校時（8 組文系）（401 教室））

対象 第 2 学年普通科（グローバルリサーチコース受講生除く）（258 名）
（創造科学科文系生徒（14 名）） 計 272 名

演 題 「新聞からウクライナ侵攻を考える」

講 師 兵庫県 NIE 推進協議会事務局長
神戸新聞 NIX 推進部シニアアドバイザー

〔生徒感想〕※下線は筆者による

- ・ロシアのウクライナ侵攻というタイムリーな話題で興味深く、聞きやすかったです。
- ・ウクライナとロシアの戦争を、日本に住んでいる自分には関係のないことだと思っていました。でも、新聞ではこんなに取上げていて、ただ事では無いなと思いました。
- ・まずはもっと関心を持とうと思いました。戦争は早く終わってほしいと思うけど、心のどこかでは実感

がわからず、他人事のように思ってしまうことがあるので、ニュースなどもっと見ようと思います。また、新聞を取っていないけど、取ってみようかなと思いました。

- ・新聞を取っているの見ようと思いました。
- ・勉強になった。
- ・ロシアによるウクライナ侵攻は、経済面、スポーツ面など様々な分野で日本も影響を受けていて、それ

が新聞記事になっているということに改めて気付かされた。もっと戦争について関心を持とうと思った。

- ・普段あまり新聞を読まないけれど、今回読んでみて思ったよりウクライナの記事が多すぎてとても驚きました。世界の情勢をもっと知るべきだと本当に感じました。
- ・ロシアのウクライナ侵攻について自分ではあまり読まなかった新聞記事の内容も知れて勉強になりました。この侵攻が第三次世界大戦になることが怖いと感じました。
- ・ロシア国民全員が悪いんじゃない。そこを勘違いしてはいけない、そこを勘違いしてしまったらまた同

じことの繰り返しになると思った。

- ・普段は新聞を読みませんが、これからは見出しだけでも目を通して社会的な出来事に関心を持っていきたいです。
- ・新聞で大きく取り扱われていると知って、もっとウクライナ情勢について関心を持たなければなと思った。

・新聞の記事を見て、戦争はこんなにも多方面で影響及ぼすものなんだなと思いました。これから、も

つ
と社会の情勢に関心を持とうと思いました。

- ・新聞を使った講演ではなく、新聞社の方から直接話を聞けるのは、すごい貴重だなと思いました。
- ・戦争の話題が出てからかなり時間がたっているんだなと思った。
- ・自分はよく Twitter でロシアのウクライナ侵攻について調べるので、知っている情報が多かったけど、冷戦からこれまでの流れを大まかだけども見られてよかった。興味深い内容だった。
- ・ロシアのウクライナ侵攻は、今まで漠然と「悪いこと」としか認識していませんでしたが、今日の講演を聞

いて、実際にどのような事が世界でおきているのか知れて良かったです。

・ウクライナの戦争について、私たちに出来ることは必ずあるということが分かりました。改めて戦争の

ない世の中になってほしいと強く感じました。

- ・ウクライナとロシアの戦争についてもよくわかったし、新聞の読み方なども詳しく知ることができたのでよかった。
- ・新聞の特徴について「網羅性」、「一覧性」、「信頼性」があり、ウクライナ侵攻についても、たくさんの観点からの記事があり驚いた。
- ・やっぱりどこか他人事のように見てしまっていましたが、自分に出来ることから見つめてみようと思います。
- ・普段あまり新聞を読むことがないので、トップでウクライナの記事を見ることはあっても、様々な分野で取り上げられていることは知らなかったのが印象に残りました。とにかく興味をもって知ろうとしていくことが大切だと思いました。
- ・ロシアとウクライナの戦争がどのように自分の生活に影響してるのかを知り、戦争をとめるためにできることを少しでもしようと思った。
- ・ウクライナ関係の記事を読むと毎回心が痛みます。多分他の日本人もそうであると思うので、みんなに

新聞を読んでほしいと思った。

- ・私の家も新聞を取っているのですが、この機会に読みもっと社会に関心を持ちたいと思いました。
- ・戦争を終わらせるために高校生にできることを、何かひとつでもやりたいと思う。
- ・自分は日頃新聞をまったく読まないのですが 6 月から配られる新聞を見て情報をたくさん得てその中から正しい記事を選択できるようになろうと思いました。
- ・ウクライナの死者をこれ以上増やさないために自分が出来ることは何か考えていきたい。
- ・ウクライナとロシアの戦争のことは今までどこか他人事のことのような感じだったけれど、今回の講義を聞いて改めて深刻な問題だと気づきました。今の私たちにできることを考えて実践していきたいです。
- ・ロシアがウクライナに侵攻していることはニュースなどで知ってはいたけれど、あまり実感はなくて「教科書の中の話」みたいな受け取り方をしていました。しかし今日の講演を受けて、決して日本に関

係のない話ではないこと、そして高校生の自分達にもできることがあると理解することができました。

・ これからは日本、世界で起きた出来事をただ受け流すのではなく、自分ならどうするか、自分にできる

ことはないか、と深く考えていけるようにしたいと思う。

・ 新聞を家で取っていないので、普段読まないけど、見出しを読むだけで内容がなんとなくわかるのは

とても簡単なのでやってみたいと思いました。終戦に向けて私たちに何ができるかもっと考えなければ

ならないと感じました。

・ 新聞の記事の数え方がわかりました
・ 新聞の特徴、「網羅性」、「一覧性」、「信頼性」についてや、「新聞は“人命”と“人権”を守るもの」と
いうことについて、また、ロシアやウクライナと神戸の関係など、理解することができたし、どこか

遠く感じていた戦争を少し身近なものとして考えることができた。私達にできることは少ないと思って
いたけれど、戦争反対を唱え続けたり、選挙権を持ったら、選挙に行くなど、戦争のことに興味を持
って他人事でなく自分事として考えることが大切だと思った。

・ 新聞は全てを読まなくても見出しを読むだけで OK だとおっしゃられていました。見出しだけなら、
私でも読める！と思ったので一面の見出しはこれから読んでみたいと思いました。Imagine の歌が印象的でした。

・ 毎日ウクライナの戦争に関するニュースを見たりして、とても悲しいことが起こっているのを見てい
て、関係ない事だと思わずに関心を持ってニュースを見ようと思いました。

・ 新聞の見出し、前文だけでも読んでみようと思った。ウクライナ侵攻についてのニュースを改めても

と知ろうと思った。

・ あまり知らない歴史的な面や新聞の見方が知れてよかった。

・ 最初は新聞の話ばかりでどんな繋がりがあるんだろう?と思っていました、いろいろな分野の様々な情報を網羅している新聞はすごいと思いました。

・ 新聞を読んで関心を持ち、自分の意見を持つことが大切だと思った。

・ ウクライナとロシアの情勢を見つつ日本がそれに対してどうしているかを見ないといけないと改めて
思った。ニュースや新聞で情報を取り入れたい。

・ ウクライナの戦争についてもっと関心をもって、自分たちに何ができるかもっと考えようと思
いました。新聞の成り立ちにも興味をもてた。

・ こんなウクライナ戦争について詳しく、深く考えたことがなかったので、すごくいい機会になりました
た。これからは、普段から世界や日本の情勢などについてもっと関心を高めていきたいなと思

あ
・ もし、日本で再び戦争が起こってしまえば、もし全世界が対立し、大戦争になってしまうような事が

あったら、と考えました。「今となってはありえないと思っていた」という三好さんの言葉に、「ああ、自
分も自然とそう思ってるんだなあ」と思いました。私たち日本の、というより全世界の私たちく

の

年齢の人達がどのようにして、海を越えて関わっていかなければいけないなと思いました。それが達成できるような取り組みをみんなで考えてみるのも必要だなと思いました。

- ・今ウクライナで起こっていることがどれだけ日本に影響があるのかが分かりました。私には何もできないと思わずに、まずは現状を知って寄付など少しでも自分にできることをしたいと思いました。
- ・新聞のいろんなジャンルにウクライナの事が書かれていて驚いた。それだけこの戦争は大きなもので、私たちも人ごとではないなと感じた。
- ・ウクライナの戦争のニュースを最近よくテレビで見すぎて、ダメだとは分かっているけど戦争のニュースに慣れてしまっていたので、今日改めて戦争の悲惨さが伺えたのでいい機会になりました。
- ・今まで新聞は全然読んでこなかったけど、見出しと前文は読んでみて興味のある内容をみつけようと思いました。探究で新聞を作ったりするかもしれないから、その時は「一覧性」、「信頼性」、「網羅性」を大事にしたいです。
- ・世界平和がやはり一番だと気付かされた。
- ・ロシアとウクライナの情勢だけではなく、新聞に関する知識も得られてよかったです。
- ・非常時の新聞の見方がよくわかりました。
- ・ロシアによるウクライナ侵攻の状況を知り、自分達がすべきことを再認識することができた
- ・私は、SNS を見ていると、ほぼ必ずウクライナ情勢について目にしますが、全部それっぽく書かれているせいかデマを見抜けたことは一度もありません。これからは新聞や信頼できる情報源から情報を得て、正しいものを拡散できるように務めます。
- ・講演の中で色々な資料を見て、日頃 TV などによく放送されているような題材なのに、知らないことが

多かったように思った。高校生一人に国を動かす力はないが、それでもまずは知ろうとすることが大切だと感じた。

- ・戦争に反対し続けるだけでもいつか戦争が終わることにつながると思うので絶対に反対し続けようと思います。
- ・ロシアにはきちんと情報を伝えるべきだと思ったし、時間がある時は新聞を読みたいと思った。
- ・新聞は有事に正確な情報を得るだけの手段ではなく、人々に希望をもたせられるような記事を書くことも仕事だということが心にとでも残りました。
- ・ウクライナでの情報や、それに対しての日本での新聞での取り上げから、今起きていることの重要さが

とても感じられました。

- ・自分たちも、今世界で何が起きているのかをきちんと理解し、どうすれば良いのかを考えなければ

ならないと思った。

- ・ウクライナ情勢の知らない一面を知れて良かった
- ・新聞の社会的意義などを知ることが出来た。SNS にはフェイクニュースが多いとのことなので、今後新聞からも情報を取り入れたいと感じた。
- ・ウクライナと日本の関係や、何故この戦争が起こったのかを知れてよかった。戦争の終結が三通りしか

ないと聞いて、できるだけ穏便に住んでほしいと思った。自分たちも他人事じゃないんだなぁとわかった。

- ・新聞にこんなに向き合う機会がなかったのととてもいい経験となりました。ありがとうございました。
- ・ウクライナとロシアが戦争をしていることに関しては知っていたけど、何故戦争をしているのか等の、戦闘に発展するまでの経緯については理解できてなかったし、どうしても理解するのが難しい内容だという固定概念があって理解することを遠ざけていたから、今回このような理解する機会をいただけて良かった。
- ・本日はありがとうございました。普段、家で新聞をとっていないため、ウクライナの記事があんなにあ

るなんて知りませんでした。また、新聞の特性についても知ることができたので、正しく活用していきたいなと思いました。

- ・新聞から、ウクライナ侵攻という一つの出来事でいろんな分野の視点から捉えられたり、いろんな方面

に影響を与えているのだなと思った。

- ・新聞をあまり読んだことがなかったけど、読んでみようと思った。ウクライナは気になっていたので、講演を聞いてよかった。
- ・阪神淡路大震災のとき、新聞によって人々に安心が広がったと聞いたことがある。今回の話を聞いて、さらに新聞が担っている役割はとても大切だと感じた。100 年前にもウクライナで同じような戦争が起こっていたと知り、とても驚いた。最近、「ひまわり」という映画の話を祖母から聞いており、この映画と同じように今回の戦争でも悲しい思いをした家族がたくさんいただろうと悲しく思った。今後の戦況はどのようになっていくのか、気になる。これから見出しだけでも毎日新聞を読むようにしたい。
- ・今のウクライナ情勢についてしっかりと理解できました。
- ・僕の家では新聞を取ってなくて、新聞を読んだことがほとんどなかったので、新聞の構成や役割など、色々なことが聞けて貴重な体験が出来ました。少し興味を持てたので、これを機に新聞にもっと触れてみようと思いました。今日はありがとうございました。
- ・ウクライナとロシアの問題が詳しくわかったし、音楽等の文化的なことにも触れて説明していただけて興味が持ちやすかったです。
- ・今起こっている事についての内容だったのでとても興味深かったです。
- ・自宅では新聞を取っておらず、目にする機会も少ないため今回こんなにウクライナのことが取り上げられていたんだと驚いた。興味深い内容も多かったのもう少し普段から新聞を読んでみようかなと思った。
- ・「ウクライナ侵攻」っていう大きなトピックで今まで捉えていたけど、それが、二国間だけでなく、社会面以外にもスポーツ面や経済面など細かく様々に結びついていることが分かって、色んな視点から考えないといけないなと思いました。
- ・国際情勢についてもっと自分から知ろうとする姿勢を大切にしたいと思った。ウクライナとロシアの状況についても、身近に捉えてよく考えていきたいと思う。

・普段新聞をあまり読まないで今、こんなにも新聞がロシア、ウクライナ情勢の記事ばかりなのが驚き

だった。

・新聞を読んだ方がいいとはいつも思うけれど、それを実際に行動に移すことはなかなかないので、世

中のことを知るためにもせめて見出しだけでも読もうと思いました。

・曲を流したり写真をたくさん使ってくださいまして、聞きやすかったです。

・今後の（探究）活動の参考になりました。

・ウクライナのことをもっと考えていかなければならないなと思いました。

・あまり関心を持ったことがなかったけど、もう少し考えないといけないなと思いました。

・普段ニュースを注目して見ることがないため、あまり最新の情報を得る機会がなかったが、新聞とい

う
多方面から正しい情報を伝えることのできるツールを通じてかなり戦争について関心を持ててすごく
意味のある講演だったと思う。

・参加型の取り組みが多く、よく考える機会となったと思います。曲とスライドショーもすごく見やすかったです。

・新聞がとても考えられて作られているなと思いました。また、情報がすごく綺麗にまとまっているとこ

ろがすごいと思いました。

・新聞、今まで興味がありませんでしたが、講義を聞いて少し世界の情勢を知るために読もうと思いま

し

た。
・現在のウクライナの状況が詳しく分かり良かったです。また、僕たちにできることもいくつか例を挙げ

てくださりできれば実行したいと思いました。新聞記事にも少しは興味を持ってみたいです。

・今後は新聞を積極的に読みたいなと思いました。

・遠いところで起きていることなので、あまり関心を持てなかったけど、日本に関連してることなので知

ることが大事だと思いました。

・普段新聞を読む機会がないので色々なことを知れてよかった。

・新聞をきちんと読む機会がなかったので、いい経験になったと思います。

・新聞がウクライナのことで埋め尽くされているのが印象的でした。

・ウクライナとロシアの情勢にもっと注目して、他人事だと考えてはならないと思いました。

・私がウクライナの人達に出来ることが分かりません。戦争が早く終わってほしいです

・ウクライナ侵攻のことは私達もちゃんと知っておかないといけないし、できる限り自分にできることはしないといけないんだと改めて考えさせられました。

・記事を書いている人が、「全部は読まなくていい」っておっしゃったのが印象的だった。新聞について少し 興味が湧いた。

・ウクライナ侵攻について改めて詳しく知ることができた。遠い国の出来事ではなく、日本にも関わる
出

来事なんだなあと実感する機会になった。

- ・ウクライナで起こっていることで、どこか実感がなくて他人事だと思っていたけどその認識から改め
ていけないと思いました。
- ・「新聞にそんな役割があったんや」、と新しい発見がたくさんありました。
- ・一日の新聞に 34 も同じ記事が、それも戦争に関する記事が載っていたことに驚きました。また世界中
がウクライナの戦争に目を向けていることを改めて感じ、また自分も何かできることはしようと思
いました。
- ・ウクライナの戦争のことを詳しく知らないことが多いので新聞などを使って情報を手に入れて自分に
できることを考えたいです。
- ・ウクライナ侵攻が意外なところに影響を及ぼしているのが知れてよかった。
- ・ウクライナについてもっと興味深めていこうと思いました。
- ・物事を長い目で見るのがとても大切だと思いました。
- ・興味深い話で面白かった。(複数)
- ・よくニュースで見かけたりはするけど、ウクライナのことについて詳しく調べることはあまりなかつ
たのでいい機会になったと思いました。
- ・戦争について考えることが出来た。
- ・見出しがインパクトがあってわかりやすくなっているのがすごいなと思いました。いろんな視点から
のことがわかりやすく書かれているので今度読んでみようかなと思いました。
- ・難しいところもあったけど、今のこの問題についてもっと関心を示して考えないといけないと思っ
た。
- ・コロナが 2 年続いての死者数とウクライナ侵攻の犠牲者が同じくらいなのを見て、感染対策などが馬
鹿らしく感じた。その費用をウクライナへ回す方がいいのではないかと安直に思ってしまった。
- ・新聞を久しぶりに読んで、今読むとしっかり理解できるようになっていて、今後読む機会があれば読
む

ようにしたいと思いました。

- ・ウクライナの情勢が知れてとてもよかった。気にしてはいたけど調べることはなかったのでいい機会
だった。
- ・現在進行形で進んでいるロシアによるウクライナ侵攻だったので理解を深めやすかったです。
- ・私も戦争について深く考えなければならぬと改めて思いました。
- ・ロシアのウクライナ侵攻により様々な影響を受けていることがわかりました。他人事と思わず、情勢
に

興味を持ち、自分たちに出来ることは何か考える事が大切だと感じました。

- ・自分が生きている間に新聞の記事が戦争で埋まると思っていました。戦争は絶対にしてはいけ
ないものなので、そのためにもまずは興味を持って募金とかできることから始めたいと思いました。
- ・今の戦争について関心があったのでとても興味深い内容でよかったです。
- ・新聞を家で取っていないので、新聞のことを詳しく知る良い機会だった。またマリウポリの空爆後の

写

真なども見ることができ、興味深かった。

- ・ロシアとウクライナの戦争については、なかなかの知識があると自負していたけど、蓋を開けてみると過去の戦争のことや米と露の関係については知識が浅かった。
- ・戦争は生きている間に起こるものだとは思ってなくて、始まった当初は信じられなかったけど当たり前になってしまっているのが怖いなと思いました。これから起きないようにしていけないなと思いました。
- ・結局戦争を止めるためには何ができるのかわからないままだった。
- ・母に教えられて読んでいた新聞の読み方と、今日教えていただいた新聞の読み方が同じで、今まで読

ん

でいたやり方だったので嬉しかったです。

- ・隣国のロシアのさらに隣の国であるウクライナに起こっていることに関心を持つことができた。
- ・今回の講演を聞いて、新聞からは沢山の情報を一度に得られるということを再確認できました。また、ロシア、ウクライナの戦争について新聞のさまざまなジャンルの面で取り上げられていることに驚きました。今起こっていることについてもっと関心を持とうとも思いました。
- ・ウクライナに対して、私たちに何ができるのかを考えるいいきっかけになった。
- ・民間人が2万4000人も亡くなっていたので悲しかったです。
- ・ウクライナ侵攻に対して興味がわきました
- ・自分の無力さを痛感しました。
- ・おもしろかったです
- ・戦争をなくすことの大切さを学んだ
- ・色々な視点から戦争の支援をしていきたいと思った。
- ・新聞をちょっと読んでみようかと思いました。
- ・思っているよりひどい戦況なんだなと思いました。
- ・ウクライナとロシアの戦争のことが新聞のいろんな面に載せてあったのが印象的でした。
- ・戦争が起こるまでウクライナのことはあまり知らなかったけど、講演を聞いて神戸との意外な繋がりや現状の重大さが知れて良かったです。
- ・ウクライナの戦争を他人ごととせず、関心を持つようにしたい。

国外のことについて知る機会になった気がします

- ・ウクライナの記事は政治面だけでなく、スポーツにもあったことにびっくりした。
- ・ウクライナに関わるってだけでたくさんのニュースがあるんだなと思った。これからは新聞の見出しだけでも見ようと思った。
- ・テーマが大きくて考えるのが難しかったです。
- ・とても興味深い内容でした これからこの知識を糧にして自分なりに考えていきたいと思います。
- ・私たちも戦争について考えていけないなと思いました。
- ・ロシアがウクライナに侵攻したのがなぜなのか、あまり分かっていなかったのて、知れて良かったです。
- ・思っていた以上にウクライナの現状が厳しいことを知った。ウクライナのために僕たちができること

を

考えて、それを実行していきたいと思う。

- ・新聞にもウクライナことに対して様々な分野で記事があってすごいなと思いました。
- ・先生の意見も聞きたかった。
- ・ウクライナ侵攻について、今回改めてもっと身近な問題として捉えていかなければならないと思いました。
- ・新聞記事であれだけ多く取り上げられていて、それほど大きな出来事だし、私たちももっと考えなけれ

れ

ばいけないなと思いました。私たちにできることをしっかりやりたいなと思いました。

- ・私たちにできることを考えることが出来た。
- ・ためになった
- ・戦争はどこで起きても関係ないと思わないことが大事だと分かった。
- ・ウクライナの戦争を止めることは僕たちには出来ないかもしれないけど、少しでも世界が平和になるように関心を向けて考えたいと思いました。
- ・家で新聞を取っていないので、新鮮な気持ちで講演を聞くことができた。
- ・新聞の記事が一つのニュースに対して色々な角度からの文章があるということを学べて良かったです。
- ・新聞は情報を伝える役割だけだと思っていたけど、戦争を二度と起こさない役割や、人命と人権を守る

る

役割もあると知れてよかった。毎日状況が変わっていくウクライナとロシアの戦争に興味を持ていこうと思った。

- ・戦争のことは遠いところでやっているものだと他人事に考えるのではなく、どうすれば早く終わらせることができるのかなど興味を持って考えるべきだと思いました。
- ・高校生にできることを考えたら何も思いつかなくて、非力だなと思い、悲しくなりました。
- ・ウクライナ侵攻に高校生が出来ることを考えた時何も思い浮かばなかったので、難しいなと思いました。
- ・新聞にどのような意図があるかなど知れて良かったです。
- ・「一覧性」と「網羅性」に気を付けて見たことがなかったけど、こんなに多く取り扱われていることに気づき、これからはそれを意識して見ていこうと思いました。
- ・(ウクライナ情勢について) 新聞の色々な部分に書かれていたのが興味深かったです。
- ・ウクライナとロシアの戦争について新聞記者の方から実際にお話を聞けてよかった。自分に出来ることをこれからも心がけていきたいです。
- ・現在進行形の出来事を学べて面白かった。
- ・新聞の一面にウクライナについての記事が沢山載っていて、改めて事の重大性を感じさせられました。
- ・とても興味深かったです。
- ・新聞に触れる機会が少なかったので、読み方や書いてあることがどのようなものかを知れて、少し興味

味

を持てました。

- ・新聞では一つの出来事について事細かく説明されているので他のメディアよりも情報が集めやすいと

思った。

- ・強靱な民主主義国家をつくる必要があるだと知った。このことが出来る政党はどこかをしっかりと理解し、まともな政党に投票しようと思った。
- ・ウクライナは遠い話だと思っていたけれど、神戸との共通点も多く、決して私たち高校生が関係ない

話

ではないということを知ることができました。

興味深かったです

- ・新聞の内容がほんとに幅広く分析して分けてあって、せっかく家でも取っているので読む機会を増やしたいな思います
- ・戦争を集結させるために僕たちにできることはできるだけやっつけようと思いました
- ・ウクライナ侵攻に関して曖昧なことしか知らなかったので、詳しく知れて良かった。
- ・新聞の良さがわかりました 歴史から学ぶことが大切だと思いました。
- ・今社会で話題になっているけど、ちゃんとは知らなかったウクライナの事をよく知れたので良かったです。
- ・新聞の一面はよく読むことがあるけど、他のカテゴリーも目を通したいと思った。
- ・神戸とウクライナの都市の関係を知れておもしろかったです。
- ・ウクライナについてもっと自分の中でも考えていけたらいいなと思いました。
- ・最近ではウクライナとロシアの話をずっと聞くのであまり注目してなかったけど、改めて話を聞いて興味が湧いた。自分も貢献できるような活動をしたいと思えた。
- ・ウクライナ情勢だけでなく、これまでの世界情勢を知ることが出来たし、これから気になることがあ

っ

た時にどういうふうに関心を読めばいいか知れてよかった。

- ・ウクライナ情勢であまり詳しく知らなかったけど、詳しく知れたので良かったと思います。
- ・ウクライナ侵攻による影響があらゆる界限に広がっているということがわかった。いつまでも他人事にはできないと感じた。
- ・最近の新聞にはあんなにたくさんウクライナ侵攻のことが書かれているんだなと思いました。これからは、もっと社会のことに目を向けていきたいなと思いました。
- ・ウクライナとロシアの問題を他人事とは思わず、今この瞬間も苦しんでいる人がいるという意識を持つことが、今私たちが最低限できることだと思います。
- ・新聞には、「網羅性」や「一覧性」など知らなかった機能があることがわかりました。普段あまり新聞を読まないの、ウクライナのことがこんなにも書いてあると知ってびっくりしました。
- ・ウクライナのひどい現状を知って何かしたいと思った。
- ・ウクライナとロシアの戦争は、まさに今のことでとても興味深かったし、考えさせられる内容ばかり

で

した。

- ・非常に興味深かった。
- ・ロシアウクライナ問題と神戸の関係性を知れて良かった。これからのウクライナ情勢について調べていきたいと思う。

・ 自分たちが今何ができるかよく考えて平和な社会を築いていけるきっかけになればいいなと思いました。

・ 今注目されているウクライナのことについて新聞を通して知ることができたので良かったです。

・ 今回、ウクライナの例で教わったように、情報の取扱いかたや信憑性などを考えていきたい。

新聞のことについて知れてよかった

・ ウクライナのことについて詳しく知れたのでよかった。

・ このような機会を頂くことで改めて我々高校生の力の小ささを理解した。自分達に何ができるのかを考えたときにはほぼ何もできないのが不甲斐なくも仕方ないと思うところに残念さを感じた。

・ 今の世界の情勢がわかったと同時に、新聞の力も知れてよかった。

・ ウクライナの戦争のことにすごく興味があつたので、とても面白い内容でした。

・ 物事を多角的に見ることができるのは新聞だと気づいた。

・ ウクライナに関する最新の情報が知れてよかった。

・ 改めて平和の大切さがわかった。自分たちにできることを考え、行動に移したい。

・ 改めて新聞の役割、読み方を知りました。そして、ウクライナとロシアの戦争が早く終わってほしいと

改めて感じました。

・ 集中して聞けたのでよかった。

・ 見るのは新聞の見出しや前文だけでもいいということを聞いて、今まで新聞を食わず嫌いしていたけどもう少し興味を持ってみようかなと思った。

・ 他国の話で、自分にはあまり関係ないと思っていたけど色々な面で日本に関係があつて、自分にも関係

ある話だということを知りました。

・ ウクライナとロシアの戦争について知らないことも多くあつて、もっと色々ニュースなどを見て世界情勢を知っておこうと思いました

・ 今回の講演会を通して、自分には関係ないと思いこんで何も知らずとしなかったのではなく、積極的に情報

を取り入れて自分の意見を持つことが大切だと思った。

・ 正しい情報を知ることの大事さを学んだ。

・ 新聞がいろんな観点から網羅されていることを知りました

・ 今たくさんニュースでしているウクライナの件が新聞などでもどれだけ重要視されているかがわかりました。

・ ウクライナ戦争についてよくわかりました

・ ウクライナについて改めて考える機会になったので良かったです。

・ 戦争は沢山の人が巻き込まれていると思いました。

・ 新聞はあまり見てなかったけど、これを機に見出しや前文だけでも読んでみようと思いました。

・ 今まで新聞の役割は、ただ単に情報を得るためだけだと思っていたけれど、「一覧性」や「網羅性」、「信

頼性」などの特徴があり、役割としては有事のライフラインであつたり、特に戦争をもう二度と起こ

さ

ないようにする役割があるということを知り、腑に落ちるものがありました。戦争を止めるために自分たちにできる事、例えば寄付をすることなどを積極的にこなしていきたいです。

- ・ウクライナの人が可哀想だなと思いました。
- ・ウクライナ侵攻を終わらせるためにできることは限られているかもしれないけど、やれることはやりたいなと思った。
- ・ウクライナ侵攻について理解を深めることが出来たし、新聞の構造などもよく分かりました。少し新聞を読んでみようと思った。
- ・新聞の使い方がわかったのでよかった。
- ・ウクライナの戦争が全ての記事の分野に関わっていることに驚いた。
- ・自分の身の回りだけでなく、世界で起こっていることに注目することが大切だと思いました。
- ・もっと関心を持とうと思った。
- ・新聞には「網羅性」と「一覧性」、「信頼性」があるということが一番印象に残っていて、見出しを見るだけで大体の内容が分かるということなので見出しの重要性が分かりました。
- ・自分の知らなかった新聞の構成や、あんなにもロシアとウクライナの戦争が新聞の二面、三面を占めていた事に驚いた。ロシアとウクライナの戦争が長期化すればアフリカだけでなく世界の食糧難に繋がると思うので早く戦争が終わることを願いたい。そして、ウクライナへの募金などを見つけたら積極的に参加したいと思う。
- ・せっかく新聞を取っているので読もうと思った。
- ・ウクライナとロシアについては、ニュースなどを見ることはあったけれど細かい内容は悲しいことが多かったからあまり目を向けないようにしていた面があったけどちゃんと向かい合うべきだと思いました。
- ・普段新聞は読まないですが、ウクライナについてこんなに記事があるなんてビックリしました。これか

らはもっと積極的に新聞を読みたいです。

- ・ウクライナの戦争が早く終わりますように。
- ・ウクライナについてよくわかった。
- ・旬な話だったので聞きやすかったです。
- ・私は今までどちらかと言うと新聞はそんなに読まない方だったのですが、今日配布されたものを見て読み方を学んで、新聞は分かりやすいし、何より正確な情報が入っているからフェイクニュース等に流されずとてもためになるので積極的に読んでいこうと思いました。また、ウクライナとロシアの状況が自分達の生活に深くかかわっており、私たちにとって無視する事のできない問題だと知り、新聞等でより正確な情報を知ろうとしていく事がとても大切だなと改めて実感しました。本日は貴重なお話をしていただきありがとうございます。
- ・ウクライナと日本の間には海があり、大陸も違い、やはりどこかで遠い国の出来事だという感覚があ

り

りました。しかし今回の講義で神戸とウクライナの関係について知り、一気に身近なものに思えてきました。また、私たちは授業で研究を行う際、いつもインターネットで調べますが、インターネットは

無

料な分、間違った情報も多いです。私は、「新聞もどうせ適当なところあるでしょ」など今まで思っ

て
いましたが、誤字や誤報があると大変なことになるというお話を聞いて、何からなんでも信用でき

と
いうものはないけれど、やっぱり新聞はインターネットより信用できる情報が載っていると感じたので、インターネットは便利だけれどこれからは研究の時に新聞も活用していきたいと思いました。最後に、「歴史は韻を踏む」というお話し、昔起こったことと同じようなことが今ウクライナでも起きていると思います。前例があるなら少しでも防ぐことはできなかったのかと思いました。これからもそういう戦争は無くならないと思います。私たち若い世代がウクライナの件についてよく知り勉強することで（今はインターネットもあるので、昔よりも格段に勉強しやすいです）将来の戦争を少しでも減らせるのではと思いました。

- ・私は今までどちらかと言うと新聞はそんなに読まない方だったのですが、今日配布されたものを見て読み方を学んで新聞は分かりやすいし、何より正確な情報が入っているからフェイクニュース等に流されずとてもためになるので積極的に読んでいこうと思いました。また、ウクライナとロシアの状況が自分達の生活に深くかかわっており、私たちにとって無視する事のできない問題だと知り、新聞等でより正確な情報を知ろうとしていく事がとても大切だなと改めて実感しました。本日は貴重なお話をしていただきありがとうございました。
- ・今回の講演でウクライナの現状や戦争終結するためにどうするべきかなど詳しくすることが出来ました。こんなに新聞に多くの記事が載るということはかなり深刻な問題ということが再認識出来ました。自分もこの問題についてもっと考えて平和な社会のためになにか動かないといけないと思いました。貴重なお時間ありがとうございました。
- ・ウクライナ情勢についてまとめられていたのでわかりやすかったです。新聞は目を通すぐらいだったのでこれからは新聞の構造に関心を持って読みたいです。
- ・自分はもともとウクライナとロシアの戦争に興味があり、それについて長年記者をされている方からお話をきけて、良い経験だと思いました。
- ・今日の講演を通して新たに戦争に対する関心が深まり、世界の現状を知ることの大切さを感じました。今年度になってから新聞を読む習慣がなくなっていました。それにより、今まではウクライナや戦争に関してどこか他人事のように感じてしまっていた部分が大きかったと思います。この講演を機に、もっと世界のことを知るため、これから平和な社会へと一歩でも近づけるように考えるため、明日からは毎日新聞の見出しだけでも読み考えを深めていこうと思いました。中でも「歴史は繰り返さないが、韻を踏む」という言葉がとても印象的でした。もう二度と今までの悲劇のようなことが起きないよう平和学習をして、様々な人にこの悲惨な歴史知ってもらふ必要もあると思いました。今日はお忙しい中本当にありがとうございました。
- ・元から関心の高いウクライナ情勢についてでしたが更に関心が高まりました。特にジョンレノンのイマジンを聞きながら学んでいるときは泣きそうでした。
- ・最近メディアとかにあんまり戦争のことが出なくなっているけど、やっぱり取り上げられるべき話題だと思うし、興味を持つべき話題だと思うのですごく興味深かったです。僕の家は神戸新聞

取っているので、もっと読んでいこうと思います。

- ・穏やかな語り口で、自分たちが知らないようなウクライナ、ロシア間の歴史的背景や現在の状況につ

いて詳しく説明していただけて知識ができました。

- ・ウクライナ戦争と聞くと、難しいイメージではあるが、自分達の身近な問題として捉え、今自分に

で
きることを考えることができた。